

## 刈谷市議会議員



## 清水としやす市政報告

発行:清水としやす後援会 刈谷市小垣江町子竿55-201  
TEL(0566)27-6303 FAX(0566)27-1915  
携帯090-3155-8893

## ご挨拶

拝啓 若葉の鮮やかな季節、皆様がたに於かれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素はひとかたならぬご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、行政も4月から新たにスタートしました。私自身、刈谷市議会議員になり早一年が経とうとしていますが、これからも初心を忘れずに活動してまいります。

まだ、わからないことが多くありますが、地域のために一生懸命頑張っ参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

このたび市政報告書を作成いたしましたので、お時間のある時にお読みいただければ幸いです。

敬具

## 活動報告

## ●江添川の改修

昨年12月の本会議において、荒井町にある「二級河川江添川の整備」について一般質問をいたしましたところ、後日、隣接する高浜市より、高潮・大雨による、江添川沿いの工場への浸水や、冠水による交通の遮断など、各方面で支障が出ていると聞きしました。

そこで、県議会議員永井氏のお力添えをいただき、3月16日に愛知県知立建設事務所にて、「江添川改修の要望について」を高浜市選出の愛知県議会副議長と、県議会議員永井氏の臨席のもと、高浜市より部長をはじめ2名、刈谷市より副市長をはじめ、私を含め7名、愛知県職員5名にて「要望会」を開催しました。その席にて地元市議代表挨拶と要望を申し上げ、その後、刈谷市・高浜市市長名の要望書を提出いたしました。

要望に対して、愛知県より下記の通り回答がありました。

1. 耐震補強に併せた前川左岸樋門の拡幅等改築  
28年度 調査  
29年度 実施設計  
30年度 着工 副水門の設置(内扉)
2. 名鉄三河線及び県道名古屋碧南線の河川断面の確保  
嵩上げの実施
3. 樋門閉鎖時の強制排水(刈谷市小犬排水機の有効活用)  
管理者の刈谷市と共に勉強し検討する



## 要望書

江添川は、河川延長約0.5km、流域面積約1.0km<sup>2</sup>の刈谷市と高浜市の行政界を流れている河川であり、背後には市街地が広がり、全川が感潮区間となっています。

平成24年9月30日の台風17号では、高潮により前川左岸樋門を閉鎖し、大雨の影響で江添川沿いの住宅や工場が浸水被害を受けました。

また、名鉄三河線の線路が浸水し、交通に支障をきたしたため、地元より早期解消について強く要望を受けております。

一方、平成26年12月に「第3次あいち地震対策アクションプラン」が公表され、江添川の下流にあります前川左岸樋門の耐震化を進めると伺っておりますので、浸水被害が再び起こらないように、樋門の耐震化に併せ、河川施設の機能向上について下記のとおり対策を講じていただきますよう要望いたします。

## 記

1. 耐震補強に併せた前川左岸樋門の拡幅等改築
2. 名鉄三河線及び県道名古屋碧南線の河川断面の確保
3. 樋門閉鎖時の強制排水(刈谷市小犬排水機場の有効活用)



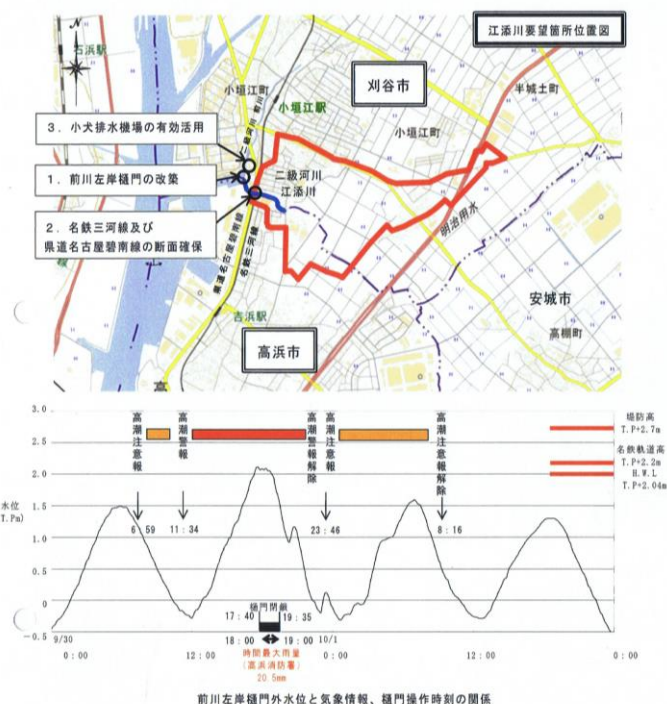
1. 前川左岸樋門



2. 名鉄三河線及び  
県道名古屋碧南線



3. 小犬排水機場(刈谷市)



平成28年3月16日

刈谷市長 竹中 良則

高浜市長 吉岡 初浩

## 知っててください！

### ●住宅の耐震基準について

先回の報告書にも記載いたしました、住宅の耐震について少しお話をいたします。

1978年(昭和53年)6月12日の17時14分に宮城県沖地震が発生しました。マグニチュード7.4、最大震度は仙台市などで観測した震度5(強震)であり、東京でも震度4(中震)を記録しました。

家屋倒壊被害が甚大であったために、3年後の1981年(昭和56年)の建築基準法が改正されました。この改正の要旨は、建築物の耐震基準の強化で、「震度5強程度の中規模地震では軽微な損傷、震度6強から7程度の大規模地震でも倒壊は免れる」ことを義務づけたものであります。

4月14日に九州・熊本県で大変大きな地震が発生しました。

「熊本地震の被災地に派遣された応急危険度判定士の愛知県職員の報告では、損壊した住宅の多くは旧耐震基準の1981(昭和56)年以前に建てられていたといい、職員は耐震化の重要性を強調した。」 4月28日(中日新聞)

現在、愛知県内住宅耐震化率85.8%(2013年10月時点)

刈谷市に至っては木造住宅9,247戸の内、今年3月末までに耐震診断を受けたのは、3,381戸で、全体の36%ほどしかありません。耐震改修件数に至っては829戸、8.97%です。



南海トラフ沿いで発生が予想される地震や、内陸直下型の地震に対し、刈谷市では、「市民の生命・財産を守るため」積極的に耐震診断を行っています。耐震に不安があるとされる 1981 年（昭和 56 年）5 月 31 日以前に建築された住宅にお住まいの方は、ご自身の家の状態を知っていただくためにも、是非、木造住宅の無料耐震診断を受けていただきたいと思います。

耐震改修には費用がかかりますが、補助金（限度額：最大 120 万円）も充実していますし、木造耐震シェルター設置補助もありますので、刈谷市の建築課へご相談していただくか、私までご連絡ください。

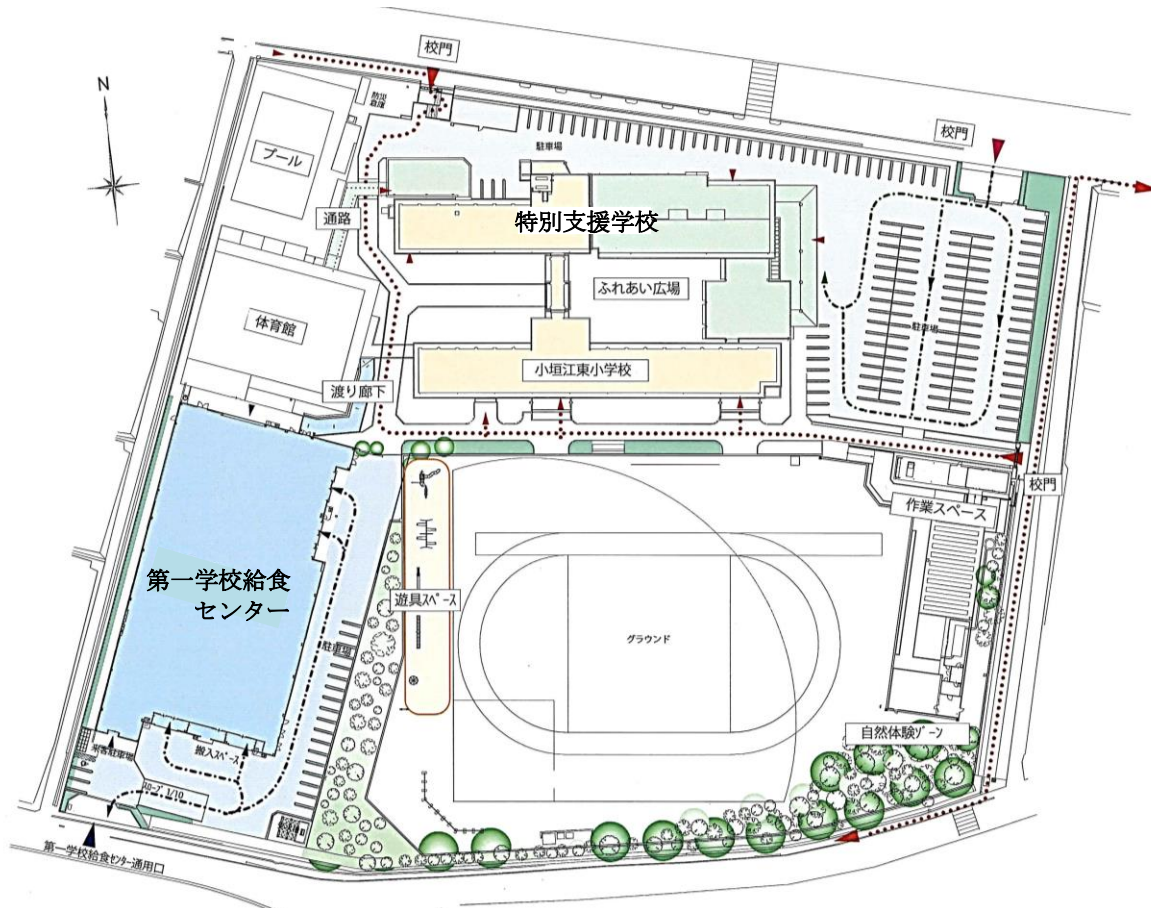
「備えあれば憂いなし」・・・普段から準備をしておけば、いざというとき何も心配がないと言いますよね。



## 平成 28 年度 小垣江地区での事業

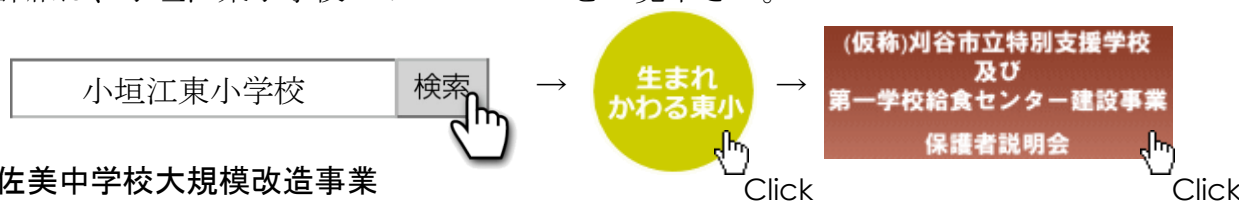
### ●小垣江東小学校大規模改造（下記完成予定図）

- ・特別支援学校建設事業
- ・第一学校給食センター建設事業



※小垣江東小学校は、特別支援学校と第一学校給食センターが併設されることにより、生まれかわります。

※詳細は、小垣江東小学校のホームページをご覧ください。



- 依佐美中学校大規模改造事業
- 小垣江小学校大規模改造事業

老朽化した校舎の機能回復及び教育環境の変化に適合させるために大規模な改修等を行い、生徒の教育環境の改善を図る。

## ●犬ヶ坪公園整備工事

公園等が不足する地域において、市民の憩い・交流の場として公園や広場を整備し、地域住民の利便性の向上を図る。

## ●西高根広場整備工事

小垣江東小学校区の既存集落地域周辺に、子供たちへの環境教育の推進と高齢者の健康増進を図るための広場。

## ●拡大市街地調査推進事業

- ・依佐美地区事業化推進業務
- ・小垣江町北部地区事業化推進業務

## ●排水路改修(小垣江町)

## ●鷗7号橋補強工事

# 平成28年度 主要事業より一部抜粋

## ●妊娠・出産・子育て包括支援事業(新規)・・・健康課

1. 保健師・助産師による専門的な育児相談・電話相談
2. 若年妊婦への家庭訪問
3. 支援計画の立案
4. 関係部署との連携



## ●予防接種事業(拡充)・・・健康課

ロタウイルスは乳幼児期にかかりやすい急性重症胃腸炎の主な原因ウイルスです。下痢や嘔吐を繰り返し、重症化により入院が必要になる場合もあります。

- ・ロタリックス 2回接種(生後6週以上24週0日までの乳児) 4,500円/回 助成
- ・ロタテック 3回接種(生後6週以上32週0日までの乳児) 3,000円/回 助成

## ●特殊詐欺事業(新規)・・・市民安全課

振り込め詐欺や架空請求詐欺等の特殊詐欺を防止するため、市内在住の高齢者に自動通話録音機(1万2千円相当)を2千円で販売します。



## ●軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業(新規)・・・福祉総務課

市内に住所を有し、方耳の聴力レベルが30デシベル以上で、身体障害者手帳の交付の対象とならない18歳以下の方。

- 助成限度額
- ・補聴器1台(片側装用) 36,000円
  - ・補聴器2台(両側装用) 72,000円

## ★発行者より

安心・安全に暮らせるまちづくりのために、地域みなさんと共に活動してまいります。身近なことで、お気づきの点(ご意見・ご要望)がございましたら、お気軽にご連絡ください。

清水としやす後援会 刈谷市小垣江町子笄55-201

TEL (0566) 27-6303 FAX (0566) 27-1915  
携帯090-3155-8893

